

平成23年12月28日
日本生命保険相互会社

データセンターの空調消費電力削減【第2弾】について

～約20%の空調消費電力削減、第1弾と合わせ計約40%の削減を実現～

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、本社：大阪市、以下「当社」）は、大阪府内に保有するデータセンターにおいて空調消費電力の継続的な削減に取り組んでおり、今般第2弾として約20%の削減を行い、平成21年度～22年度にかけて実施した第1弾（注1）と合わせて、約40%削減することができました。

今年度は政府などから節電が要請されておりますが、データセンターはその特性上、一定の基準を満たす場合は使用電力の制限が緩和されることとなっており、当社のデータセンターについても削減目標は課されておられません。しかしながら、当社はこれまでも地球環境保護への取り組みを全社規模で展開しており、今般データセンターの更なるエネルギー効率化に取り組み、その結果、空調設備の消費電力を約20%削減いたしました。これは、年間約130万kWhの消費電力削減となり、CO₂換算で年間約404t（注2）の排出量削減に相当します。

今回の空調消費電力削減では、日本アイ・ビー・エム株式会社（社長：橋本孝之、本社：東京都）の気流制御ソリューションを導入し、サーバーを登載するラックに「覆い」を被せる、IT機器間の隙間を「パネル」でふさぐなどの各種施策を通じて、電算室内の気流を制御し、冷気（サーバーの吸気用）と暖気（サーバーからの排気）を分離することに成功しました。これにより、空調機の運転効率を大幅に向上させ、データセンター全体で高い節電効果を得ることができました。

今回の節電対応に先立ち、第1弾として、平成21年度～22年度にかけてデータセンター内の温度分布を可視化し、最適な空調機の配置や風量の調整を行うことによる空調消費電力の削減に取り組み、年間約172万kWhの消費電力を削減しております。

これら一連のデータセンターにおけるエネルギー効率化の取り組みにより、合計すると年間約300万kWh、第1弾実施前と比較し、率にして約40%の消費電力の削減を実現しました。これは、一般家庭の平均的な年間電力使用量（注3）に換算すると、約880世帯分に相当します。

当社は冬期の節電要請に際し、全社をあげて、照明の間引き、空調設定温度の調整、OA機器の省電力モードの徹底等を行っており、関西・九州管内だけでなく、全国各地域で10%を上回る水準での節電取り組みを推進しております。関西では、これらの取り組みに加え、今回のデータセンターの消費電力削減で、節電効果を更に上乗せすることができます。

また、冬期は電力使用のピークが長時間にわたり、一日を通じた着実な取り組みが必要となることから、夏期の節電要請時と同様に、家庭での節電についても、「家庭でできる節電お勧めビラ」を通じ、当社職員に節電を徹底するとともに、お客様向けにも情報提供を行っております。

当社は、地球環境の保護に向け、エネルギーの節減など、今後も様々な面から取り組みを進めてまいります。

(注1) 平成22年6月11日 プレスリリース済(当社オフィシャルHP掲載)

(注2) 関西電力の平成22年度CO₂実排出係数「0.311kg-CO₂/kWh」(関西電力HP掲載)と130万kWhを掛け合わせたもの

(注3) 一帯あたりの電力消費量の推移(電気事業連合会HP掲載)の平成21年度1カ月あたりの平均電力消費量283.6kWh×12カ月=年間3,403.2kWhとして算出

以上

<ご参考>

■日本生命の地球環境の保護に向けた取り組み

- 平成4年度より植樹活動をスタートし、(公財)ニッセイ緑の財団と協力して、森づくりに取り組んできました。これまでに植えた苗木は、130万本を超え、“ニッセイの森”は43都道府県の186カ所に広がっています。
- 平成13年5月に「環境憲章」を制定するとともに、オフィス内での省エネルギー・省資源・リサイクルを進めています。また、平成13年12月には大阪本店・東京本部において、環境マネジメントシステムの国際規格「ISO14001」の認証を取得しました。
- 平成19年度より、「環境配慮型」融資金利の優遇制度を導入し、省エネルギー・耐震性に優れた住宅や太陽光発電システムが設置された住宅を新築・購入する個人のお客様、および「ISO14001」などの認証を取得している中小企業のお客様への融資の金利を優遇するなど、地球環境に配慮した取り組みを行っているお客様を支援しています。
- 平成22年4月より、ご契約者向けサービス「ずっともっとサービス」において、サンクスマイルを活用した寄付の受付を実施しており、寄付先の一つとして、(公財)世界自然保護基金(WWF)を設定しています。
- 平成23年4月に、ニッセイ・ライフプラザで使用する電力の25%に相当する、100万kWhのグリーン電力の利用契約を締結しました。
- 平成23年10月に、米国子会社(NLI Properties West, Inc.)を通じ、サンフランシスコ市内に保有するオフィスビル「101カリフォルニア」に、米国グリーンビルディング協会より最高位の環境認証(LEED Platinum)が授与されるなど、環境に配慮したビルづくりに取り組んでいます。